

開会 令和3年6月29日

閉会 令和3年6月29日

# 足利市教育委員会定例会

足利市教育委員会

## 令和3年第9回足利市教育委員会定例会会議録

足利市教育委員会 教育長 須藤 秀幸は、令和3年6月29日、令和3年第9回足利市教育委員会定例会を足利市役所に招集した。

- 1 出席委員は、次のとおりである。(5名)

教育長

須藤 秀幸
-------

教育委員

笠原 健一	市橋 雅子
照本 夏子	木村 知巳

- 1 会議事件の説明に出席したのは、次のとおりである。

教育次長	岡田 和之	教育総務課長	菊川 博士
生涯学習課長	石井 邦弘	市立図書館長	丸山 由美子
学校管理課長	清水 信博	文化課長	柏瀬 美奈子
史跡足利学校所長	立野 公克	市民スポーツ課長	落合 敏明
国体推進課長	植木 勲	学校教育課長	近藤 忠
青少年センター所長	渡邊 賢介	学校給食室長	田代 介之
市立美術館長	片柳 孝夫	総括主幹	腰高 浩

- 1 本委員会の書記は、次のとおりである。

蓼沼 康浩
-------

- 1 傍聴者 1名

本日の会議日程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 報告事項について

(教育総務課、生涯学習課、市立図書館、学校給食室、文化課、市民スポーツ課、学校教育課)

日程第3 議案第30号

足利市少年指導運営協議会委員の委嘱について

日程第4 議案第31号  
足利市青少年問題協議会委員の任命について

日程第5 議案第32号  
足利市民文化賞選考委員会委員の任命について

日程第6 協議第1号  
令和2年度対象 教育に関する事務の点検・評価について

開 会 午後1時26分

## 須藤教育長

ただいまから、第9回足利市教育委員会定例会を開会いたします。

### 日程第1 会議録署名委員の指名について

笠原委員 木村委員

以上のとおり指名することについて、異議なく了承される。

## 須藤教育長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい案件があります。

「日程第3 議案第30号 足利市少年指導運営協議会委員の委嘱について」、から「日程第5 議案第32号 足利市民文化賞選考委員会委員の任命について」、ここまでは人事に関する案件です。さらに、「日程第6 協議第1号 令和2年度対象 教育に関する事務の点検・評価について」、これにつきましては報告書の素案であり、意思形成過程の案件であることから、非公開として行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

以上のとおり非公開で行うことについて、異議なく了承される。

### 日程第2 各課報告事項について、簡潔明瞭に説明を求める。

(関係課長から「資料No. 7 足利市子ども読書活動推進計画策定委員会委員の委嘱について」まで資料説明)

(質 疑 応 答)

## 須藤教育長

それでは一旦、報告事項をここで切らせていただきまして、ただ今報告されましたことについて、委員の皆さま方からご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

【令和3年第5回（6月）定例市議会一般質問及び答弁について  
資料No. 1】

### 市橋委員

意見ですが、16ページの「小中一貫教育の取組」についての教育長答弁の中で、「中学校区教育を推進していく」ということが分かりやすく答弁されていると思いました。この中学校区教育という考え方や、具体的な実践を、議員さんや保護者の皆さん、そして一般市民の皆さんに、今後理解していただくということは、とても重要なことになると思いました。

以前、視察で行った福井県とか仙台市では、中学校区という取組で、小中一貫教育の視点を生かした小中連携を行っていました。大変すばらしい実践を見せていただきました。その点、足利も同じかと思いますが、今後十分理解していただけるように、色々な場で話していくことが必要と思いました。

今後、足利市学校教育環境審議会の話し合いに関わってくることと思いますが、実際に中学校区教育は現在やっていることなので、その実践の様子を伝えていくこと、分かっていることが重要と思いました。

### 木村委員

資料No. 1、2ページの「廃校施設の利用」の意見ですが、廃校の利用の仕方として色々と考え方がありますが、個人的な考えとして、文化芸術のまち足利ということと、例えば、田崎草雲であったり、川島理一郎であったり、相田みつをさんがいる足利だからこそ、廃校をアトリエとして作家に提供するというものがあって、文化を発信する拠点として再活用できたらという提案をさせてもらえればと思います。

それと市民会館の跡地問題ですが、競馬場の跡地、先ほども交通渋滞の件があったかと思いますが、救急搬送等のことを考えると、道路上の問題はないのかということが気になりました。

### 笠原委員

今回の議会では、教育長の初めての答弁ということで、議員の先生方が教育長の考え方を、金子議員や、黒川議員や、萩原議員が質問され、それぞれ良い内容のご答弁をしていただけて良かったと思います。

こういった定例会は、私たちも事前に資料をいただいて、報告や協議など、その内容について周知しているわけですが、これは決めなければならないこと、やらなければならないことで、具体的ではあるのですが、教育というのは、その前に夢だとか理想だとか方向性があるわけですね。そういうのは、定

例会の中では出てこないし、決めることではないわけです。

でもそれは毎月のように変わるものではなくて、継続的な不易なものです。私は教育長に、毎回の定例会でそういうお話をしてもらいたいなど。わざわざ原稿を用意して、時間と手間がかかってはしようがないので、思い付きで結構です。ぜひ、そういうものがあるとありがたいなと思っているので、よろしく願います。

## 教育長

今ご意見いただいたことを、それぞれの課、また、それぞれの担当、市長部局とも話し合うことはきちんと話し合っているしながら、やっていきたいと思しますので、よろしく願います。

### 【足利市学校教育環境審議会委員の任命について 資料No. 2】

(質疑なし)

### 【足利市生涯学習推進委員の任命について 資料No. 3】

(質疑なし)

### 【足利市社会教育委員の委嘱について 資料No. 4】

(質疑なし)

### 【足利市制 100 周年記念事業「RADIO BERRY 中学生ラジオチャレンジ」の実施について 資料No. 5】

## 木村委員

この事業はすごく良い事業だと思います。子供たちが夢を持ってということで、非常に良いことだと思います。

これは小中学生限定なのですか、それとも市内在住の学生であれば良いので

しょうか。これが一点と、選考に関しては生涯学習課で決めるのでしょうか。あと、もしこういった活動をドキュメントみたいな、動画というか、子供たちがどういった形で企画をしていくというドキュメントみたいなものが行政の方で作れて、それを学校の生徒たちに見せられる環境があったら良いなと思いました。

### 生涯学習課長

まず対象者ですけれども、小中学生ではなくて、市内中学生限定になります。やはり年齢が揃っていた方が効果があるということで、高校生もいろいろと考えましたけれども、今回、中学生になりました。

次に選考のお話しですけれども、中学生が3,000人いる中、15名ということですので、どうしても応募の方が多いと考えております。そうした中、選考につきまして RADIO BERRY さんは実績がございまして、やはり意欲のある子がやる方が効果があるということですので、RADIO BERRY さんが選考することを考えております。

最後にドキュメント的なものということですが、職員が、やっている状態を撮って見ていただけるようにするというのを考えています。一人に密着してというのは、職員の技術もなく、どこまでできるか分かりませんが、内容が分かるようなものは残そうと考えております。

### 照本委員

私も、このラジオチャレンジは非常に良い企画と思いますけれども、対象者が15名というのがすごく少なく感じてしまいます。15名から増やすことができないうのが一点と、なかなかラジオチャレンジをするという機会はないと思いますので、例えばこれを毎年やるとすると費用がかかるものなのかお聞きしたい。

### 生涯学習課長

まず対象の15名ですけれども、先行市の実績から、5人で1チームになり、3か所を取材するというのを想定してございまして、30人でできないか話しましたが、本人に対する効果を考えると、これが上限とのことでした。

毎年やれるかどうかにつきましては、費用対効果がありますので、まずはやってみて効果を検証させていただきます。これを続けていきたいということで提案したいと考えておりますけれども、費用が掛かりますので検討してまいります。

### 教育次長

木村委員からありました、動画撮影の件ですけれども、資料5の「7 その他」のところに、「プログラムの様子をビデオで記録し、他の生徒も同じプログラムを体験できるよう整備します」としています。また、こちらの青い資料には、「ワークショップ等の様子を動画で記録し一般公開を予定しています」と、このように考えております。ご参考までに、お話しさせていただきます。

**【足利市立図書館協議会委員の任命について 資料No. 6】**

(質疑なし)

**【足利市子ども読書活動推進計画策定委員会委員の委嘱について  
資料No. 7】**

(質疑なし)

(資料説明に戻り、関係課長から「資料No. 8 学校給食におけるハンガリー料理の提供について」以降の説明)

(質 疑 応 答)

**須藤教育長**

ただいま報告されましたことにつきまして、順次、ご質問等がありましたらお願いいたします。

【学校給食におけるハンガリー料理の提供について 資料N o. 8】

**笠原委員**

こういう取組は素晴らしいと思うので、おやりいただきたいと思いますし、楽しみです。ちょっと話が飛びますが、足利市出身でスロベニア大使がいらっしゃいます。おそらく私の記憶では、足利市出身の大使というのは朝海浩一郎さん以来かと思いますが、スロベニア大使の松島さんが、令和5年の秋まで現地にいます。ぜひスロベニア大使を応援する意味でも、スロベニア料理の給食をお考えいただければと。ご検討ください。

**学校給食室長**

ありがとうございます。外国の食文化を学べる献立を考えておりますので、その中でいろいろと検討してまいります。

**木村委員**

私もこういった取組は良いと思います。食材は日本製なのでしょうか。またアレルギー食の提供というのは、普通の給食と同じなのでしょうか。

**学校給食室長**

食材について、特に産地の指定はありませんが、基本的には日本産になります。また、アレルギー食の提供につきましては、パンと牛乳はなかなか対応ができないので、それ以外の献立につきましては、なるべくアレルギーのないものを考えています。

【市民ホールコンサートの開催方針について 資料N o. 9】

(質疑なし)

【第44回足利尊氏公マラソン大会（令和3年度）の開催中止について  
資料N o. 10】

(質疑なし)

【足利市いじめ問題対策連絡協議会等の設置について 資料No. 11】

### 市橋委員

3つのいじめ問題に対する会が設置されるということは、いじめ問題の取組について、大変心強いと思います。確認なのですが、「足利市いじめ問題専門委員会」というのは、重大事態が起きた時ですよね。もう一つの「足利市いじめ問題再調査委員会」というのは、市長が不十分と考えた場合ということで、委員構成は違うメンバーにするのですか。

### 学校教育課長

専門委員会と再調査委員会ですけれども、重大事態が起きて専門委員会で調査が行われるのですが、それでもまだ不十分なきには、また違うメンバーで、例えば精神科医さんでも別な方という形になるように、現在考えています。

### 笠原委員

連絡協議会と専門委員会は任命者が教育委員会、再調査委員会は市長ですか。

### 学校教育課長

再調査委員会の任命者につきましては、市長部局が中心となってやるものと考えております。

【令和3年度 市立小・中学校卒業式の期日について 資料No. 12】

(質疑なし)

### 須藤教育長

それでは質問も尽きたということで、以上のことにつきましては、報告として承ることにいたします。

**須藤教育長**

ここからは、先の決定のとおり、会議を非公開で進めます。

日程第3 議案第30号  
足利市少年指導運営協議会委員の委嘱について

(非公開)

**須藤教育長**

議案第30号について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発言あり)

ご異議ないものと認め、原案のとおり決定いたします。

日程第4 議案第31号  
足利市青少年問題協議会委員の任命について

(非公開)

**須藤教育長**

議案第31号について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発言あり)

ご異議ないものと認め、原案のとおり決定いたします。

日程第5 議案第32号  
足利市民文化賞選考委員会委員の任命について

(非公開)

**須藤教育長**

議案第32号について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発言あり)

ご異議ないものと認め、原案のとおり決定いたします。

日程第6 協議第1号  
令和2年度対象 教育に関する事務の点検・評価について

(非公開)

### 須藤教育長

先程、委員の皆さま方からいただいた確認等につきましては、確認をさせていただいて、最終案を出す際に提示させていただくことでよろしいでしょうか。

それでは協議第1号について、終了といたします。

### 笠原委員

昨日千葉県で小学生が事故の犠牲になった。登下校時の小学生のヘルメット着用について、費用が掛かるとか、重いとか、面倒くさいとか、暑いとか、色々あると思うのですけれども、考える必要があるのではないかと。議論してそこまでやる必要はないとなればそれで良いのですけれども、そういうことに関して特に議論がされていない。長野県でヘルメットをかぶって登下校するのをよく見かけるのですが、あちらは涼しかったり、あまり暑さが問題にならないのかもしれないのですけれども、命に関わることなので、どこかで議論をする必要があると思います。その結果、それよりもっと違う方法というのも含めて、やらないということなら結構ですけれども、やっぱり議論すべきなのかなと。ご検討ください。

### 須藤教育長

ありがとうございます。それについては、事務局のほうで考えさせていただいて、担当部署のほうにも確認をさせていただきたいと思いますので、了解いただければと思います。

それでは以上をもちまして、第9回教育委員会定例会を閉会といたします。

閉会 午後3時22分